

2

風力発電見学会・講演会

「考

えてみよう地域の風を市民が使う風力発電！」をテーマに、風力発電施設の見学会と市民風車の講演会を1月30日(日)に開催し、市民など約150名が参加しました。

講演会の講師には、日本で初めて市民の手(市民の出資)による風力発電事業(市民風車)を実現させたNPO法人北海道グリーンファンドの事務局長、鈴木亨氏をお招きしました。鈴木氏は、現在4基目の建設を手がけている市民風車の成功要因や、導入のた



風力発電見学会では、蔵王山展望台、衣笠小学校、臨海地区それぞれの風力発電施設を参加者が見学しました。中でも臨海の風力発電所の見学では、「台風のときはどうなるか?」「発電効率は?」など活発な質問が参加者から出され、注目の高さが高まりました。



講演会で熱弁をふるう鈴木氏

めの条件、手続き、苦労などを紹介するとともに、自然エネルギー普及のための基金として運用するグリーン電力料金制度などについて解説し、地域におけるエネルギー自給の可能性を語りかけました。

企画課 ☎ 23局 3507

3

男女共同参画社会に向けて

田

原市では、市民の皆さんへの『男女共同参画社会』に対する認識や意向などを把握し、今後の施策の基礎資料として活用するためアンケート調査を実施しました。

男女共同参画社会とは?

男女がお互いを尊重しつつ、性別に関係なく、個性と能力を十分に発揮し、あらゆる分野に参加でき、その責任をもとに分かち合う社会のことです。

やや低い認知度

アンケート調査の結果、田原市民の男女共同参画に対する認知度は、全国調査と比較してやや低いということが判明しました。

広報たはらで情報発信

田原市は、男女共同参画社会の実現を目指して、今後、広報紙上で市民の皆さんに情報をお届けする予定です。

企画課 ☎ 23局 3507

アンケート調査の概要

調査時期：平成16年2月
調査対象：市内在住の成人男女1000名
調査方法：郵送による配布・回収
回収状況：47.4%(474通)

